

令和5年度 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業 実施状況と効果検証

No.	交付金 No	事業名	対象事業費 (単位:円)	うち交付金 (単位:円)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	事業の概要（①目的・②交付金を充当する経費内容・③成果・④事業の対象）	事業評価	今後の方向性	担当課
1	1	令和五年度鹿児島県喜界町電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金事業[物価]高騰対策給付金	95,318,812	95,077,000	R5.12.15	R6.3.29	①物価高騰が続く中で低所得者世帯への支援を行うことで、低所得の方々の生活を維持する。 ②低所得世帯への給付金及び事務費 ③給付金額 R5年度分の住民税非課税世帯 1,355世帯×70,000円＝94,850,000円 事務費 398,812円（うち交付金充当額 227,000円） ④R5年度分の住民税非課税世帯	非課税世帯等へ給付金を支給し、物価高騰による家計への負担を軽減する事ができた。 対象世帯に対して令和6年1月中旬に支給を開始することができた。	物価高騰による影響が継続しているため、引き続き家計への負担軽減を図る必要があり、今後も国の施策に対応していく。	保健福祉課
2	10	令和5年度畜産経営支援事業（追加分）	31,977,938	31,977,938	R5.4.1	R6.3.29	①物価高騰の中、飼料コストの増加や子牛導入価格（セリ価格）の低迷により経営が圧迫されている畜産農家への支援を行う。 ②子牛等の飼養管理に必要な飼料の支援 ③支援飼養頭数1,638頭、支援農家49戸 実績額31,977,938円 実績額については、農家毎に給与する濃厚飼料の違いにより当初の積算金額よりも購入金額が下がった。 ④畜産農家への飼料費購入補助	支援を実施したことにより経営の負担軽減を図り飼養頭数の大幅な減少や農家の離農を抑制することができたと考えている。	畜産資材・飼料の高騰、子牛価格の低調は現在も続いている。そのため、令和6年度は町単費による財政支援と併せて、畜産農家や関係機関との座談会を定期開催し低調相場でも経営が続けられる経営方法や市場性向上について協議を続けている。今後は財政支援が縮小しても持続できる経営体制の確立を目指し座談会等を継続し農家戸数の維持を目指す。	農業振興課
合計			127,296,750	127,054,938						